

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

SEITOKU FLASH 聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第30号
平成19年6月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>



総合文化学科 碓石雅利教授

三月二十四日(土)、六本木アカデミーヒルズ四十九階にて「キャリア教育シンポジウム」を開催しました。このシンポジウムは、昨年度文部科学省現代GPに採択された短期大学部総合文化

減少時代を迎え、若年者の労働能力の開發や女性の活



産・官・学・メディアによるパネルディスカッション

学科「人間力を養成するユニット別キャリア教育」のプロジェクトの一環として開催したものです。当日は、産・官・学・メディア各界からの講師、パネラーと定員三百名を超えるお客様にご来場いただきました。

用による労働人口率のアップが喫緊の課題と目されています。各セッションでは、「社会・企業は若年女性を社会に輩出する大学教育に何を期待するのか」「大学・短大におけるキャリア教育のあり方」をテーマに産官学・メディアのそれぞれの立場から熱のこもった議論と提言が繰り広げられました。

キャリアGP 今後の展望

本年度は、二年次生に「仕



満員となった当日の会場

- 授業参観**
6月16日(土)午後1時~2時30分「キャリアスタディI」(ドリームプラン発表)、午後2時45分~4時15分「キャリア支援室からのお話と個人面談」(1年次生保護者対象)
- 営業責任者によるセミナー**(1・2年合同、各セミナーとも午後1時~2時30分)
6月23日(土).....京葉瓦斯株式会社
7月14日(土).....ワタベウエディング株式会社

「非常に満足」「満足」が、九十三%を超える結果となり、来場者数・内容ともに大変有意義なシンポジウムとなりました。

この他、一・二年合同で「営業責任者によるセミナー」を四回開催します。これは、他学科および保護者の方にも公開されており、併せて、ご来聴ください。併せて、学科主催の授業参観と保護者会も予定しております。ご息女の成長した姿をご確認いただけるよい機会ですので、ぜひご来校ください。日程は左記のとおりです。

キャリア教育シンポジウム開催

- 主なトピックス■
- ・キャリア教育シンポジウム開催
- ・管理栄養士国家試験で3年連続高合格率88.8%
- ・健康コラム Vol.2 聖徳発! 食育レシピNo.1 簡単スープで朝食を
- ・丸山教授がロシア共和国でチャリティーコンサート 同国から感謝状を贈られる
- ・総合演習「笑顔講座パート2」 幼児教育専門学校
- ・第29回JOC春季水泳競技大会・水球競技 全国優勝 聖徳中学校・高等学校
- ・そろばんで計算力アップ 附属小学校
- ・なかよし・ぼかぼか広場 誕生! 三田幼稚園
- ・第40回 SEITOKU 夏期保育大学 7月28日開催!

INDEX

学園	1~2
大学院・大学・短大	3~4
幼児教育専門学校	5
附属中・高	5
聖徳中・高	5
小学校	6
幼稚園	6~7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新
聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

ISO 9001 (教育の質マネジメントシステム)
ISO 14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報誌です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiwase/>
【その他のご意見・お問い合わせ】まで

「親子で楽しむ唱歌集」

音楽CD 好評発売中 2枚組 全42曲

聖徳大学出版会 (出版事業課)

この度、聖徳大学出版会では音楽CD「親子で楽しむ唱歌集」(価格3,400円)を制作いたしました。

このCDは、聖徳大学音楽文化学科長高橋大海先生監修のもと、誰もが子どもの頃に歌った「春が来た」、「めだかの学校」、「ちいさい秋みつけた」などの懐かしい曲、全42曲を、聖徳大学大学院音楽文化研究科修了生も所属しているJソロイストの美しい歌声とピアノ伴奏のみの2パターンを収録したものです。

タイトルの通り、親子で楽しんだり、小学校、幼稚園教諭や、保育士の道を目指す方の教材としてなど多様な活用をしていただけたことと思います。

このCDのご注文、その他お問い合わせは、聖徳大学購買ジャンティ三越(大学8号館クリスタルホール2階)、または聖徳大学出版事業課(Tel:047-365-1111)、各校事務室までお申し付けください。

また、7月5日(木)~8日(日)に東京ビックサイトで開催される東京国際ブックフェアに、大学出版部協会の一員として聖徳大学出版会も書籍を出展予定です。日本最大の本の展示会ですので、どうぞお越しください。

管理栄養士国家試験で 3年連続 高合格率 88.8%

管理栄養士は栄養士の指導から生活環境作りなど様々な知識や技能が求められる栄養のプロフェッショナルであり、その国家試験は難易度の高いことで知られています。平成19年3月に行われた第21回管理栄養士国家試験では、全国平均の合格率は35.2%(受験者:21,571名 合格者:7,592名)に対し、本学の生活文化学科管理栄養士専攻(現 人間栄養学科)では、平成19年3月卒業生98名が受験し、87名が見事に合格しました。その合格率は88.8%と全国平均を大きく上回り、本学は3年連続で全国平均を大きく上回る合格率を達成することができました。

人間栄養学科長 田中秀夫先生

本学では、1年次より少人数のクラス担任制度をとり、1人ひとりの学生に合わせた指導を行なっています。また、3年次から実施した公開講習会(年2回)や模擬試験(年6回)など年間計画に基づいた国家試験対策やe-ラーニングシステムを学生が最大限活用した成果が今回の高合格率につながったのだと思います。新1号館には最先端の調理システム等が導入されており、今後も知識、技能ともに豊かな管理栄養士を養成していきます。

大学の教学改革

「新学部・新学科構想」

聖徳大学では、社会の要請に今後ますます応えていくべく新学部、新学科構想を進めております。2008年4月からは大学が従来の1学部10学科制から3学部11学科制へ、大学通信教育部も1学部5学科制から2学部5学科制に生まれ変わる予定です。

児童学部 児童学科 及び 通信教育部児童学部 児童学科(届出中)

従来の人文学部児童学科から、学部として独立させ、子どもの学校への不適応、学力不足などの社会問題の解決に貢献できる「高い資質能力を有する」教員をこれまで以上に養成していきます。

Table with 2 columns: 改組前 (Before Reorganization) and 改組後 (After Reorganization). Rows show the transition from 'Humanities Dept. Child Studies' and 'Communication Education Dept. Child Studies' to 'Child Studies Dept. Child Studies'.

音楽学部(届出中)

従来の人文学部音楽文化学科から、学部として独立させ、これまで以上に「音楽」そのものを教育の中心に据え、そこからすべての音楽分野を視野に入れたグローバルな音楽専門教育を展開します。

Table with 2 columns: 改組前 (Before Reorganization) and 改組後 (After Reorganization). Rows show the transition from 'Humanities Dept. Music and Culture' to 'Music Dept.' and the creation of 'Performance' and 'Music Integration' courses.

女性キャリア学科(学科名変更 構想中)

社会が大学卒業生に求める能力は日々変化するビジネス環境に対応して変化してきています。そこで、現代ビジネス学科の「半年間のインターンシップ」を柱とした「現場体験」に加え、従来の1年次から4年次まで計画的な「キャリア教育」をさらに発展させ、変化するビジネス社会においても即戦力となる人材を養成します。

Table with 2 columns: 旧学科名 (Old Discipline Name) and 学科名変更 (Discipline Name Change). Shows 'Modern Business Studies' changing to 'Women's Career Studies'.

セレモニーは川並弘純副理事長挨拶、SOA宮坂いち子校長挨拶で始まり、続いて総合修了証授与が行われました。SOA公開講座は八十五分授業十回を一位とする独自の単位制度のもと、出席要件を満たされた方には各講座の修了証を、六十二単位を修得された方には総合修了証を授与



アルフォンス・デーケン先生

「温かい家族を育む」ユニコーン先生を講師にお招きし、毎年好評の、音楽文化学科教員によるコンサートは、SOAの年間テーマ「家族」にちなんだ選曲で、声楽、フルート演奏、ピアノ三重奏が披露され、心に届く芸術をご堪能いただき、ユニコーンは大盛況のうちに幕を閉じました。



音楽文化学科教員によるコンサート

SOAオープンニングセレモニー

平成十九年度

皆様の生涯学習の新年度がスタート!

開催される

平成十九年四月二十一日(土)、聖徳大学生涯学習社会貢献センターにおいて、平成十九年度SOAオープンニングセレモニーが開催され、SOA会員の皆様、近隣地域の皆様など、二百人を超える方々にご参加いただきました。

「温かい家族を育む」ユニコーン先生を講師にお招きし、毎年好評の、音楽文化学科教員によるコンサートは、SOAの年間テーマ「家族」にちなんだ選曲で、声楽、フルート演奏、ピアノ三重奏が披露され、心に届く芸術をご堪能いただき、ユニコーンは大盛況のうちに幕を閉じました。

了後、参加者の皆様には「憩いの場」でご歓談いただく一方、体験模擬授業も開催し、「フラワーアレンジメント」、「フラワーデザイン」、「韓国語入門」の三講座をお楽しみいただきました。皆様の生涯学習が素敵な実を結ばれることを願い、平成十九年度SOA公開講座は、「家族」を年間テーマに掲げ、約四百講座を開講してまいります。講座へのお越しを教職員一同、心よりお待ちしております。

健康コラム Vol.2

聖徳発! 食育レシピ No.1 「簡単スープで朝食を」

健康な食生活、そして活力ある一日は朝食から始まります。今回は、前の日の夜に下ごしらえをしておけば忙しい朝にもサッと食卓に出せるスープを三つご紹介します。スープはすばやく体を温められて食べやすいだけでなく、色々な食材を入れることによってしっかりと栄養を得ることもできます。是非、お試しください。



一日の元気は朝食から

朝、目覚めたら「光」をあげ、次に外の空気を胸いっぱい吸ってみましょう。とてもすがすがしくなり食欲もわいてきます。朝食を毎日きちんと食べていますか? 朝食をとると体温が上がってとても活動的になります。勉強も運動もです。ある調査では朝食を食べている人と食べていない人では、成績に差が出て、当然食べている人の方がよかったという結果もあります。それは「脳」への栄養不足が影響しているのかもしれない。そんな大切な朝食を食べるのを忘れないで下さい。但し多少の労力は惜しまずに!!



スープで朝食をとると・・・

野菜と卵を使った簡単スープはスープ皿だけで必要な栄養素が摂取できます。家族揃って食卓を囲むことができればさらに、心も満たして1日がスタートでき、生活のリズムを保つことに繋がります。朝食で野菜を摂取すれば、1日に必要な摂取量を無理なく確保でき、今まで以上に無機質やビタミン類も豊富に摂取できます。

1. トマトと玉ねぎの卵とじスープ (89kcal/1人分)

●材料(4人分) 卵:大1個/きくらげ:4個/トマト:中1個/玉ねぎ:中1/2個/油:大きじ1/中華スープ:720cc/塩:小さじ2/3/しょうゆ:小さじ1弱/ごま油:小さじ1弱/片栗粉:大きじ2/3



- 作り方 ①きくらげは水にもどし一口大に切っておく。 ②トマトは半分に切り、くし型に切り、玉ねぎも同様にくし型に切る。 ③鍋に油を熱し、玉ねぎを炒め、次にトマトを炒める。 ④③にきくらげを加え、スープを注ぎ、アクが出たら取り除き煮る。塩、こしょうで味を調え、水溶き片栗粉を回し入れて濃度をつける。 ⑤卵を溶き、④に少量つつ流し入れる。 ⑥最後に胡麻油を入れて出来上がり。

2. 新たまねぎと大麦のスープ (133kcal/1人分)

●材料(4人分) 鶏肉:100g/新たまねぎ:2個/人参:1/3本/だし汁:5カップ/昆布:5cm角2枚/梅干し:1個/オリーブ油:大きじ2/ローリエ:1枚/押麦:30g/塩・パセリ・胡椒:適量

- 作り方 ①玉ねぎは皮をむき、4つ切りにする。 ②大麦はサッと洗い、10分ほど水に浸し水気を切っておく。 ③鍋にブイヨン、昆布、梅干し、オリーブ油、ローリエ、塩少々を加え、コトコトと煮る。 ④玉ねぎが5分通り柔らかくなったら大麦を加え、20分煮て塩で味を調える。 ⑤器に盛り、好みで胡椒やパセリを散らす。



一口メモ: 今が旬の新玉ねぎは繊維が多く、煮ると甘味が一層増します。

3. パワー全開具だくさんみそ汁 (189kcal/1人分)

●材料(4人分) 豚肉:80g/大根:約5cm/ごぼう:1/3本/人参:1/3本/こんにゃく:1/2枚/油揚げ:1枚/長ネギ:20g/水:3カップ/味噌:40g/卵:4個

- 作り方 ①豚肉は1cm幅に、大根、人参はいちょう切り。ねぎはぶつ切り。ごぼうは半月切りにし、水にさらす。こんにゃくは一口大にし、湯に通す。油揚げは油抜きし縦半分に切り、1cm幅に切る。 ②鍋に水を入れねぎ以外の材料を入れ強火で煮、アクを除き、中火にし、野菜がやわらかくなるまで煮る。ねぎと味噌ときいれる。卵を入れて火を止める。



一口メモ: 素材の持つ美味しさが煮汁に溶け出しますので、だし汁でなくても、水から作っても美味しくできます。

4. トマトと卵のレンジ焼き [軽食] (181kcal/1人分)

●材料(4人分) トマト:小4個/スライスチーズ:4枚/卵:4個

- 作り方 ①トマトは6等分のくし型に切る。 ②①をココット(普通のお皿でもよい)に入れ卵を1個ずつ割り入れてチーズをのせてラップをして電子レンジで1~2分加熱する。



一口メモ: 卵には多くのたんぱく質の他にも必要な栄養素が含まれていますので、朝食には最適です。

外山教授がリトアニア共和国で
チャリティーコンサート

同国から感謝状を贈られる

音楽文化学科

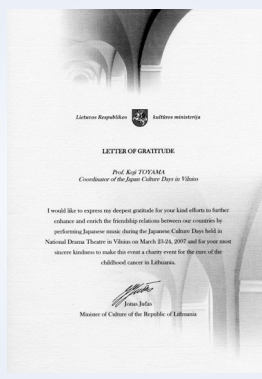


外山浩爾先生

音楽文化学科の外山浩爾教授が在リトアニア大使からの打診を受け、三月二十三日(金)・二十四日(土)の両日、リトアニア共和国の首都ビリニュスの国立歌劇場で開催されたチャリティーコンサートの総監督を務められました。その功績に対し、この度、外山先生に同国文化大臣と同国外務省関連機関から感謝状が贈

られました。

今回のチャリティーコンサートは小児癌のほか難病を治療する医療機器が圧倒的に不足しているリトアニア共和国に、小児癌の治療のためのMRIを導入するためのものでした。外山先生はコンサートで選曲や順番など総監督を務められ、二日間のコンサートでは、満員の観客の中、大鼓や箏曲、日本の合唱曲など日本の伝統音楽が演奏されました。先生は「今回のコンサートが満員であったことを見ても、同国での小児癌治療への意識が高まったと思う。」と話されました。



感謝状



感謝状

2007年3月23日

外山浩爾教授
ビリニュス「日本文化デー」コーディネーター

外山浩爾教授
ビリニュス「日本文化デー」コーディネーター

2007年3月23日～24日、国立歌劇場にて開催されました日本文化デーにおける日本伝統音楽の演奏を通じて両国間の友好をさらに深めた貴殿のご尽力に深く感謝申し上げます。また、このイベントをリトアニアの小児癌治療のチャリティーイベントとされたことに衷心より感謝申し上げます。

小児癌基金RUGUTEはリトアニアにおける小児癌治療における貴殿のご尽力に心からの感謝を表します。笑顔、温かな心、友情が治療につながることは知っている通りです。ビリニュスでの日本文化デーという素晴らしいチャリティーイベントにおける貴殿の演奏が何百もの小児癌患者、その家族とリトアニアの小児癌医師たちの希望のメロディーとなった心から信じております。貴殿がこのチャリティーを主催されたことと貴殿のご厚情に衷心より重ねて感謝申し上げます。

Jonas Jučas
リトアニア共和国 文化大臣

Edita Abrukauskienė
小児癌基金RUGUTE 部長



聖徳大学・聖徳大学短期大学部
一入試関係行事のご案内

オープンキャンパス

平成19年度

服装は自由。保護者・先生も大歓迎!!

オープンキャンパスは3つのシリーズに分かれています。ぜひそれぞれのシリーズにお越しください。

予約不要 入退場自由

I. 受験準備シリーズ

- ▶ 6月10日[日] 13:00～16:00 「入試日程」と「入試内容」を説明します。
- ▶ 6月24日[日] 13:00～16:00 入試ごとの効果的な受験勉強の方法を大学の先生が説明します。

II. 体験授業シリーズ

- ▶ 7月22日[日] 13:00～16:00 大学の授業を受けてみよう。
- ▶ 8月5日[日] 13:00～16:00 聖徳の学生を一日体験しよう。
- ▶ 8月19日[日] 10:30～12:30 高校1・2年生集まれ!ひと足お先にキャンパス体験。
- ▶ 8月19日[日] 13:00～16:00 AO入試前期日程締切直前講座。

III. 絶対合格シリーズ

- ▶ 9月2日[日] 13:00～16:00 これだけはチェックしておきたい推薦入試必勝講座。
- ▶ 9月23日[日] 13:00～16:00 児童学科・保育科・人間栄養学科を目指す人の入試必勝講座。
- ▶ 10月14日[日] 13:00～16:00 この準備が合否を分ける!推薦入試最終確認講座。
- ▶ 11月10日[土]・11日[日] 10:00～15:00 後期推薦入試合格講座。
- ▶ 11月25日[日] 13:00～16:00 後期推薦入試・AO入試後期日程必勝講座。

【お問い合わせ】 アドミッションセンター ☎0120-66-5531 ※駐車場がないため、公共交通機関をご利用いただき、お車のご来校はご遠慮ください。

表1 ☆大学ランキング Data 2006☆
 本学の教員養成の実績が、朝日新聞社発行「大学ランキング2008年版」で高く評価されました。
 幼稚園正規教員採用・・・全国1位(130名)
 保育士正規採用……………全国1位(119名)
 (参照データ:朝日新聞社「大学ランキング2008年版」)

教員養成コース以外でも単なる教員ではなく心理学をよく理解した先生、あるいは子どもへの文化に強い先生など、「強み」をもった教員の育成を特色としています。

【加藤先生】保育士採用試験にも多くの合格者を輩出しています。昨年度は公立保育士合格の八十一名をはじめ、一昨年度の保育士の正式採用百十九名は全国一位の採用者数です(表①参照)。論文添削といった公立保育士等の試験対策に長年蓄積したノウハウを活用した成果だと思っています。

【三上先生】本学では幼稚園教員養成コース以外にも多くの教員養成コースを設けています。また、本学からの卒業生は全国の幼稚園から高く評価されていて、例年、幼稚園からの求人者が在学生数を上回るほどです。

【天野先生】本学の卒業生は全国の幼稚園で活躍しています。近年、特に採用試験合格者を出しており、例えば昨年度の公立小学校教員採用試験では百十四名という多くの学生が見事合格しました。

【三上先生】本学では幼稚園教員養成コース以外にも多くの教員養成コースを設けています。また、本学からの卒業生は全国の幼稚園から高く評価されていて、例年、幼稚園からの求人者が在学生数を上回るほどです。

【天野先生】就職支援がすごく充実しています。例えば、幼稚園教員養成コースでは夏休みに二日間「就職特講」を実施しています。また、本学の卒業生は全国の幼稚園から高く評価されていて、例年、幼稚園からの求人者が在学生数を上回るほどです。

【加藤先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【都築先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【加藤先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【三上先生】本学では幼稚園教員養成コース以外にも多くの教員養成コースを設けています。また、本学からの卒業生は全国の幼稚園から高く評価されていて、例年、幼稚園からの求人者が在学生数を上回るほどです。

【天野先生】本学の卒業生は全国の幼稚園で活躍しています。近年、特に採用試験合格者を出しており、例えば昨年度の公立小学校教員採用試験では百十四名という多くの学生が見事合格しました。

【加藤先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【都築先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【加藤先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

インタビュ 児童学科

「憧れ」の先生になろう

5コース制で実践的に学ぶ

児童文化コース	児童心理コース	小学校教員養成コース	幼稚園教員養成コース	保育士養成コース
仲瀬 律久先生	天野 忠勤先生	都築 裕三先生	三上 美枝先生	塩 美枝先生
加藤 敏子先生				

児童学科の先生は、幼稚園教員養成コース以外にも多くの教員養成コースを設けています。また、本学からの卒業生は全国の幼稚園から高く評価されていて、例年、幼稚園からの求人者が在学生数を上回るほどです。

【天野先生】就職支援がすごく充実しています。例えば、幼稚園教員養成コースでは夏休みに二日間「就職特講」を実施しています。また、本学の卒業生は全国の幼稚園から高く評価されていて、例年、幼稚園からの求人者が在学生数を上回るほどです。

【加藤先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【都築先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

【加藤先生】本学の学生はほぼ全員が教員免許取得という目的を達成して、社会に出るといってしっかりと目標を持っている学科です。

学寮課

学生生活の 第一歩を踏み出す



入寮式は学園長先生をはじめとする大
学関係者が新入寮の
学生と保護者の方々
四月六日(金)、
平成十九年度入寮
式が挙行されまし
た。今年度から順
和寮の担当学寮委
員となった室田洋
子先生(児童学科
教授)に入寮式を
終えての感想と寮
生への思いをつづ
っていただきまし
た。



室田洋子先生
に挨拶
を申し上
げる式典
です。ど
んなに大

切な思いで一人一人の学生を
お迎えし、お預かりするかと
いう学園全体の覚悟と気迫を
感じ取った式典でした。
式典後、校門の近くの広場
で保護者の方(父上と母上)に
ばったりと出会いました。出
会いましたと表現するのは
訳があります。この母上様は
先年全国保育士会の大会で貴
重な保育発表をされた主任保
育士の方でした。その後、北海
道の複数の園が主催した講演
会に私が伺っていたのです。
その方がこの度は保護者とし
てわが学園にお嬢様を送って
くださったのでした。水の滑
り台をすべり、雪の大平原を
走った感激以上に大切なお嬢
様をはるばる本学までお送り
いただいたことへの感激は大
きいものでした。ご本人が会
場から出てくるまで寒い外で
父上、母上様と一緒に待ちま
した。いろいろな話をしながら
何かが懐かしく、大切な親戚
の娘を預かるような気持ちに
なりました。新入生の彼女と
は初対面でしたが私も同じ順
和寮に属することになりました
たのでお互い心強く感じた一
瞬でした。



SOFTを終えて

大学・短期大学部

このSOFTは、箱根の新
緑の自然の中で、一泊二日
の集団行動をすることによ
り、新入生と上級生、先生
と学生がより強く結びつ
き、教育効果の増大をはか
り、社会人になる上で必要
な規則正しい団体生活訓練
をすることを目的としてい
ます。

い時間を過ごすことができ
ました。夕食後のグルーブ
ミーティングでは、上級生
の部屋に新入生が招かれ、
学生生活のことや授業の話
などを直接聞くことができ
大変充実していたようです。
上級生が新入生をリードす
る姿は一年前より一回り大
きくなって、頼もしく感じ
ました。

息が出てしまおうほど美し
く、普段目にすることがで
きない素晴らしい景観を目
の当たりに出来たことは、
貴重な体験だったのでな
いかと思います。
この二日間の交流は、よ
り良い人間関係を作り、今
後の学生生活を充実したも
のにする良い機会であつた
と確信しております。是非
この経験を活かし、さらに
充実した学生生活を過ごし
て欲しいと願っています。



読売新聞社主催 第七十七回 新人演奏会

連休の晴天に恵まれた五
月五日(土)、読売新聞社主
催第七十七回新人演奏会が
東京文化会館大ホールで開
催されました。

この演奏会は、一九三〇
年に始まり今年で七十七回
を数える国内で最も古い伝
統と実績を誇る「新人演奏
会」です。日本全国の音楽
系大学、短大で専門教育を
受けた人たちの登竜門であ
り、各大学から選ばれた優
秀な卒業生が出演します。



藤井遼子さん

本学音楽文化学科の平成
十八年度卒業生を代表し
て、ピアノの藤井遼子さん
がバルトーク作曲「組曲」
作品十四を演奏しました。
藤井遼子さんは、バルト
ークの難曲を緊張感を保ち
鮮やかなテクニクで演奏
し、会場から大きな拍手を
受けていました。今年、聖
徳大学大学院音楽文化研究
科に進学した藤井さんの成
長を、今後も期待したいと
思います。

【読売新人演奏会】

読売新聞社が主催す
る音楽大学卒業生年次生
の演奏会。

一九三〇年に始まり
七十有余年の歴史をも
つ国内で最も古い伝統
と実績を誇り、音楽大学
で専門教育を受けた人
たちの登竜門であり、各
音楽大学の首席卒業生
が推薦をうけ出演でき
る最も権威ある新人演
奏会である。

ソプラノ歌手の鮫島
有美子さん、ピアノスト
の小山実雅恵さんら著
名な音楽家の多くが新
人時代に出演している。
演奏家の演奏者プロ
ファイルには必ず出演実
績として記載される。

本学人間栄養学科教授が 小学生対象料理教室の講師を務める

地域の小学生に料理の手ほどき



健全な食生活を
実践することが
できる人を育て
ることを目的に
全三回開催され
るもので、松戸
市教育委員会の
要請を受けて、
地域の小学生に
料理の手ほど
きを行います。
第一回と

五月十二日(土)、松戸市
主催の料理教室「もぐもぐ
クッキングクラブ」子ども
のための食育教室」が大
学一号館調理室で行われ、
人間栄養学科教授の桂きみ
よ先生(右写真)が講師を務
めました。「もぐもぐクッキ
ングクラブ」は松戸市の小
学生四、六年生を対象に
「食」について興味を持ち、

なった今回は小学生十二
名が参加し、「正しいお
やつ」をテーマに行われ
ました。参加した小学生
は慣れない手つきで四苦
八苦しながらも、桂先生
をはじめとする本学助手
のアドバイスを受けなが
ら、「カステラかん」「昔
なつかしい焼きリンゴ」
「豆腐しらすたま」の三品



を作り、参加した小学生は
おやつ作りの楽しさを満喫
した様子でした。桂先生は
「本学園の附属校でも以前
から取り組んで蓄積した食
育のノウハウや料理の楽し
さを地域の子ども達へも広
げるきっかけになると思
う」と話されました。

香和会

香和会(大学・短大部・大学院) 香和会支部パーティー開催

大学、短期大学部、大学
院の同窓会「香和会」の支
部パーティーを今年も開催
いたします。昨年の各支部
パーティーにも多くの卒業
生を迎え、懐かしく楽しい
ひと時となりました。懐か
しい先生や旧友との思い出
話を花を咲かせに是非お越
しください。皆様のお越し
をお待ちしております。



昨年の近畿・中国・四国支部パーティーの様子

支部名	日程	時間	場所
北海道・東北支部	10月28日(日)	12:30~15:00	ホテルメトロポリタン仙台
北陸・上信越支部	9月23日(日)	12:00~15:00	ホテルセンチュリーイカヤ(直江津)
北関東・南関東支部 (同時開催)	12月9日(日)	15:00~18:00	大学8号館クリスタルホール 3Fアミティエ
甲州・中部・東海支部	10月21日(日)	11:30~14:00	センチュリー静岡
近畿・中国・四国支部	10月13日(土)	12:00~15:00	ニューオーター神戸ハーバーランド
九州・沖縄支部	11月3日(土・祝)	18:00~20:00	日航那覇グランドキャッスル(予定)

(注:各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内いたします)

幼児教育専門学校

総合演習 「笑顔講座 パート2」

四月十四日(土)にI部二年生とII部二年生を対象として「笑顔講座 パート2」が行われました。昨年のパート1に続いて二回目ということで、講師の久下葉子先生の講演を楽しみにしている学生も多かったです。



久下葉子先生は、NHK大分放送局で生活情報番組「暮らしの達人」を担当されています。現在

は時事通信社「証券ボイス」アナウンサーとして活躍されています。先生はアナウンサーとして笑顔の大切さを学び、笑顔作りについて勉強されたとのことでした。

《「笑顔」になる、笑顔になる⑩の言葉》として、「喜んで！」「お先にどうぞ」「しあわせ」「大丈夫、大丈夫」「きれいなあ、」「でよかった」「おいしかった」「しましう！」「今日も一日がんばろう！」「ありがとう」という言葉を教えていただきました。日常会話の中で意識してこれらの言葉を使うことで、自然と笑顔が浮かんでくるようになります。

また、「言葉のプラス変換」ということで、普段使っている言葉のなかでマイナス言葉をプラス言葉に置き換えることを提言されました。例えば、「忙しい」というマイナス言葉はなるべく使わず、「充実しているな」というプラス言葉に置き換えることで、気持ちに余裕ができて笑顔で過ごせます。

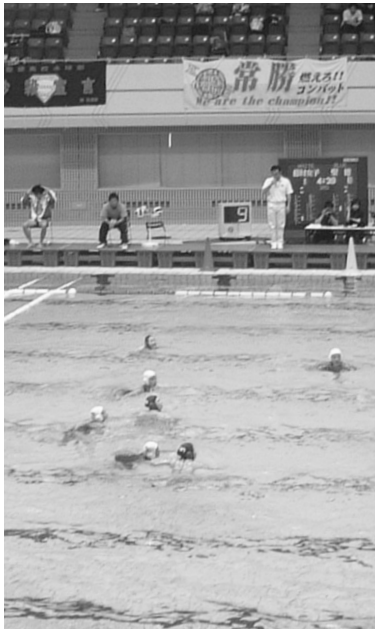


最後に学生の感想を紹介いたします。「わたしたちは、ついマイナス言葉を口にしてしまいがちですが、言葉を言い換えるだけで前向きに考えられ、表情も明るく笑顔になることを知りました。保育者の表情は、子どもの顔をつくる鏡なので、いつも自然な笑顔でいることが大切であることを学びました。」

学生にとってこの笑顔講座は、自分が目指す保育者になる上でよい機会となりました。

聖徳中学校・高等学校

第四十九回 全国JOC(ジュニアオリンピック)カップ 春季水泳競技大会・水球競技 全国優勝 (女子十八歳以下)



本校水球部は、三月二十七日(火)から三十日(金)まで、千葉県国際総合水泳場で開催された第二十九回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会水球競技において、女子十八歳以下の部(E区分)で全国優勝を果たしました。E区分は、夏季大会において十二年の実績があります。が、春季大会については今回が第一回で、本校水球部が初代優勝チームとなりました。

昨年の夏季大会では、惜しくもベスト8という結果で優勝を逃しました。そのため今回の春季大会では、なんとしても優勝したいという強い思いがありました。日々の練習に部員全員が一丸と

本校水球部は、三月二十七日(火)から三十日(金)まで、千葉県国際総合水泳場で開催された第二十九回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会水球競技において、女子十八歳以下の部(E区分)で全国優勝を果たしました。E区分は、夏季大会において十二年の実績があります。が、春季大会については今回が第一回で、本校水球部が初代優勝チームとなりました。

昨年の夏季大会では、惜しくもベスト8という結果で優勝を逃しました。そのため今回の春季大会では、なんとしても優勝したいという強い思いがありました。日々の練習に部員全員が一丸と

なっており、チームの課題を一つ一つ克服してきました。その結果、見事春季大会の優勝を手に入れることができました。

今後は更に個々のパフォーマンスをアップし、戦術を磨き、昨年連覇できなかった夏季大会優勝を目指します。



見事に優勝を飾った水球部メンバー

附属中学校・高等学校

EUがあなたの学校にやってくる



去る五月九日(水)、附属中学校三年生を対象にEU(欧州連合)ローマ条約調印五十周年記念事業として講演会が本校演奏堂で行われました。駐日欧州委員代表部の主催で、当日は参事官のフランス人フアブリス・ヴァレイユさんが来校されました。



五月九日(水)に、EU(欧州連合)ローマ条約調印五十周年記念事業として講演会が本校演奏堂で行われました。駐日欧州委員代表部の主催で、当日は参事官のフランス人フアブリス・ヴァレイユさんが来校されました。

五月九日(水)に、EU(欧州連合)ローマ条約調印五十周年記念事業として講演会が本校演奏堂で行われました。駐日欧州委員代表部の主催で、当日は参事官のフランス人フアブリス・ヴァレイユさんが来校されました。

EU(欧州連合)ローマ条約調印五十周年記念事業として講演会が本校演奏堂で行われました。駐日欧州委員代表部の主催で、当日は参事官のフランス人フアブリス・ヴァレイユさんが来校されました。

EU(欧州連合)ローマ条約調印五十周年記念事業として講演会が本校演奏堂で行われました。駐日欧州委員代表部の主催で、当日は参事官のフランス人フアブリス・ヴァレイユさんが来校されました。

去る五月九日(水)、附属中学校三年生を対象にEU(欧州連合)ローマ条約調印五十周年記念事業として講演会が本校演奏堂で行われました。駐日欧州委員代表部の主催で、当日は参事官のフランス人フアブリス・ヴァレイユさんが来校されました。

講演会では、EUの自然・文化・生活についてジョークを交えながら易しく丁寧な説明がなされました。生徒達にはなかなかジョークが理解できないところもありましたが、講演者の質問に対しては積極的に手を挙げ、答えていました。日本とEUが協調して環境問題に取り組んで行く必要があるというお話で、一時間十分内容にわたる、実に内容の濃い講演会となりました。

生徒達は資料としてEU紹介の冊子と大きなヨーロッパの地図をいただき、社会科で地理分野を学ぶ一年生、そして現在公民分野を学習している三年生にとっては、学習に直結し、グローバルなものを見方を学べた大変有意義な講演会となりました。

バトン部・マーチングバンド部 三田通りリニューアルイベントに出演



四月十四日(土)、東京都港区の三田通りが新しく生まれ変わり、それを祝してのリニューアルイベントのオープニング・パレードに附属中学・高校のバトン部が出演いたしました。

東京タワーのあるこの通りには、聖徳学園三田幼稚園、聖徳大学幼児教育専門学院があり、本学園に縁の深い場所であり、毎年七月の第三土曜日に行われる「三田納涼フェスティバル」にもパレード出演させて頂いております。この度は、三田商店街振興組合からのご依頼で出演させていただくことになりました。

東京タワーをバックに、三田国際ビル前から札(フダ)の辻交差点までの間約三十分間、デイズニード



三田通りリニューアルフェスティバル 2007.4.14(土)

附属小学校

聖徳の歴史を知る学習

創立記念日を迎えるにあたり、本校では、聖徳の歴史を知るための学習を、学年ごとに実施しています。

一年生では、本校の開校に尽力され、本校に十三年間勤務された山本光江先生をお招きして、創立時の様子を伺ったり、一緒に聖徳学園アニメ「みんななかよし」を鑑賞したりしました。



山本光江先生

二年生では、礼法の北村織香先生から、小笠原流礼法の始まりについてのお話を伺いました。中でも、小笠原家の家紋「三階菱」についてのお話が印象的でした。

三年生では、壁画で有名な利根山光人先生の奥様で、聖徳大学名誉教授の利根山弥恵子先生に來校していただき、光人先生のお話や、壁画についてのエピソードを伺いました。光人先生のお面のコレクションも



利根山弥恵子先生

見せていただき、児童は大喜びでした。

四年生は、音楽専科の楢具道郎先生から、学園歌を作詞したサトウハチロー氏や、作曲した中田喜直氏の代表作を紹介してもらい、学園歌が素晴らしい二人によって生み出されたことを学びました。

五年生は、附属中学・高校の校長であり本校の主事でもある、川並芳純先生から、学園の創立者川並香順先生や香順先生の生家である光衆寺についてのお話を伺いました。五年生は例年修学旅行で光衆寺を訪ねます。この学習を通して、修学旅行への関心を高めることができました。



川並芳純先生

六年生は、香順先生生誕百年のビデオを見て、作文をまとめました。「香順先生が、幼いうちに亡くなった娘さんに与えようとしていた愛情を、私たちに与えてくださったことに、感謝しなければいけないと思います。」と、感想を作文にまとめた児童もいました。

これらの学習を通して、よりいっそう聖徳学園に愛着を持つ児童を育てていきたいと思えます。



そろばんで計算力アップ

三年生は、算数で「そろばん」を学習します。教科書では、三学期に四時間、計算の仕方を知るだけの学習でしたが、本校では昨年度から、毎週土曜日に講師の先生に

来ていただき、三年生全員で取り組んでいます。その結果、そろばんの操作に慣れ、計算力の向上が見られるようになりました。昨年度はほとんどの児童が簡単な加法及び減法の計算を習熟することができました。目をつぶって暗算をさせると、自然に指を動かす児童も現れました。



合同造形展を振り返って

三月一日(木)から十四日(水)まで、聖徳大学生涯学習研究所の協力で、本校と県内私立小学校による「合同造形展」が大学十号館二階ギャラリーにて開催されました。千葉県内のすべての私立小学校に参加を打診したところ、国府台女子学院

今年も四月から、三年生のそろばん学習が始まりました。今年の三年生もそろばん学習に興味津々です。先生に指の使い方を教わりながら、珠を入れたりはらったり、慣れない手つきではありますが、一生懸命に指を動かしています。簡単な読み上げ算では、先生の読み上げの口調に合わせて慎重に珠をはじきます。答え合わせで見事正解すると、大きな声で「ご名算!」と唱えます。その声から、できたうれしさがこみ上げてくるのが分かります。

二十世紀を担う 聖徳の子 卒業生も活躍しています!

附属小学校 同窓会 秋和会

教諭 渡辺 五大(第四卒業生)

聖徳学園七〇周年を機会に「同窓会連合会」が発足しました。附属小学校の同窓会は名称を「秋和会」として発足し、会長には本校第一回の卒業生である嶋崎亨大さんに就任していただきました。

第一回卒業生を筆頭に、それに続く同窓生たちも数多く社会で活躍しております。同窓会の活動として、昨年度も歯科医師として活躍されている嶋崎会長を中心に卒業生に來校していただき、進路指導の一つとして児童たちに卒業生による授業を企画実施してきました。今年度は、美容室経営者として活躍されている第一回卒業生の山崎洋平さんと、武蔵野美術大学を卒業間際の第七回卒業生の竹内佐織さんが後輩達に授業を行なってくださいました。

指導を見直す、良い機会となります。また、出品者の保護者の皆様にとっては、お子様の作品の良さを、あらためて感じる事ができる場となります。児童にとっては、他の学校の作品と比較することで、さまざまな「気付き」を得ることができ、次への励みとなります。予定では来年二月頃、さらに規模を大きくした「千葉県私立小学校造形展」を企画しています。今後、千葉県の造形教育の発展に向けて、努力してまいります。

幼稚園短信

ならし給食

附属第二幼稚園

聖徳幼稚園では、創立以来完全給食を実施しております。偏食の矯正、食前食後の食事マナーを身につけるという教育的目標と栄養の偏りを直すこと、味覚の発達を促すという栄養的目標を持って行っておりますが、年々食育教育の難しさを感じております。

本園では、毎年本給食スタート前に「ならし給食」を実施し、少しでも抵抗をなくし給食に期待感を持てるようにしています。入園進級して新しい環境に慣れて落ち着きが見られる頃に実施時期を設定し、雰囲気を経験できるようにしています。

園児達の好む食べやすいメニューを考え、一日目は、クラッカーサンドと牛乳、



二日目はピーチゼリーでした。登園より口々に「給食まだ?早く食べたいよー。」と初めてのならし給食を楽しみにしている様子がかげえました。また食後は「おいしかった。もっと食べたい」と嬉しい声が聞かれる一方、席にもつかず立ち歩いたり、一口も食べない園児が三歳児のどのクラスにも見られ、今後どのような指導段階を踏んだら楽しく意欲を持って給食を食べられるようになるのか一人ひとり個別対応を考えていく必要性を感じました。

成長発育の著しい大切な時期です。栄養バランスの良い献立内容はもちろんのこと、衛生的で完全な給食の提供を心がけていくと共に、先生や友達との給食時間のなかやかな触れ合いの中で箸の持ち方をはじめ正しい食事のマナーを身につけられるよう努力して参りたいと思えます。

初めての保育参観

附属幼稚園

園庭には、こいのぼりが泳ぎ、樹々の芽吹きと共に新緑の季節となりました。入園、進級から二週間、ようやく新しい生活になってきた四月十九日(木)～二十一日(土)の三日間、附属、第二、第三、浦安の四園では学年毎に五歳児、四歳児、三歳児の順で保育参観が行われました。

これは園児達の幼稚園での様子を保護者の方に実際に見て頂き、本園の教育を理解して頂くという学期毎に行っているものです。この時期の参観は入園、進級直後だけに保護者の方の関心が大変高く、両親そろってお見えになる方も多かったです。中でも三歳児のクラスでは土曜日に開催した事もあり、祖父母の方や小学生の兄や姉も一緒に家族総出でお見えになった方もあり、大変にぎやかな保育



参観となりました。一日目の五歳児クラス、二日目の四歳児クラスでは進級児が多いので、比較的落ち着いて先生の話を聞いたり、リズム棒や跳び箱

また巧技台のビームやはしごを渡ったり、リングでのケンパ遊び等の運動遊びを見て頂きました。しかし、三日目の三歳児クラスでは、全てが新入園児ということもあり親元から離れられなかったり、泣き出したりと少々こずる場面もありました。それでも先生に名前を呼ばれて返事をしたり、覚えてたの歌を歌ったり、最後に保護者と一緒にフォークダンスを踊る頃には皆、笑顔になることができました。

この後、学級懇談会を行いました。三日前の保育参観を終えましたが、保護者の我が子に対する思いを受けとめながら、今後の行事や活動を通して幼稚園の教育を理解して頂けるよう努力してまいります。

春の遠足

八王子中央幼稚園

幼稚園では、年二回春と秋に遠足に行きます。今年の春の遠足は五月十日(木)に「府中市郷土の森」に行きました。当日は、大きな「はとバス」に乗ることをとても喜び登園して来る姿がみられました。年少児にとっては、初めての遠足で保護者から離れられず、泣き出す姿も見られましたが、出発すると泣き止みバス内では、手あそびやゲーム等をして楽しく過ごしていました。

府中市郷土の森に到着する

この後、学級懇談会を行いました。三日前の保育参観を終えましたが、保護者の我が子に対する思いを受けとめながら、今後の行事や活動を通して幼稚園の教育を理解して頂けるよう努力してまいります。

今年度初めての講演会は聖徳大学名誉教授・前聖徳大学保健センター長で医学博士の森彪先生が「子どもの発達と生活リズム」をテーマに行われました。最近問題になっている、落ち着かない子ども、生活リズムの整わない子ども、引きこもり症候群の子どもの原因は脳の前頭葉の部分に問題があり、その脳の活動を良くするために、基本的な生活習慣を身に付け、生活リズムを整え、早寝・早起き・朝ご飯を励行することに加え、母親の育児力や子どもの中に愛情と信頼性を育てる事が何よりも大切であると話されました。保護者の皆様も先生のお話を熱心に聞いていました。

父母の会総会

附属第三幼稚園

園庭にある藤の木が白と薄紫のつぼみをふくらませ始めた四月十一日(水)に平成十九年度の父母の会総会が行われ



父母の会の主な活動としては、幼稚園行事の子どもまつり(バザー)や盆踊り、そしてベルマークや廃品回収、園庭や園内整備などいろいろな形で保護者の皆様にご協力をお願いしています。

また、聖徳大学・短期大学の先生方を招いての講演会や手作り講習会を開催してお母様同志の交流を深めて頂いています。

給食初日の子ども達

多摩中央幼稚園

入園、進級式を終えた園児達の幼稚園生活もあつという間に二週間が過ぎた四月二十三日(月)、待ちに待った給食が始まりました。

進級児にとっては待ち遠しい給食でしたが、お母様の作ってくださる味に慣れている子ども、引きこもり症候群の子どもの原因は脳の前頭葉の部分に問題があり、その脳の活動を良くするために、基本的な生活習慣を身に付け、生活リズムを整え、早寝・早起き・朝ご飯を励行することに加え、母親の育児力や子どもの中に愛情と信頼性を育てる事が何よりも大切であると話されました。保護者の皆様も先生のお話を熱心に聞いていました。

「おいしい」と言う園児と実色々な姿を見せてくれます。毎年「いただきます」をする前にちよつとつまんでしまう園児がいるのですが、今年はどうもお行儀の良い園児達でした。それでも食事が進むにつれてだんだんとにぎやかになり、好きなものだけを食べて遊び始めてしまったり、嫌いなものを隣の友達にあげてしまったりという状態になりました。



対面式

附属浦安幼稚園

四月九日(月)、桜の花いっぱい室内装飾されたホールで本園の対面式が行われました。

対面式は幼稚園ホールで進級児と新入園児が両サイドに對面して行います。新入園児の中には、登園の際玄関でお母様と離れがたく、緊張や不安のため泣いている子、自分のクラスとは違う初めて見るホールの舞台やマイクに興味津々で立ち上がって声を上げる子、はしゃぐ子とにぎやかな式でした。しかし、

なかよしばかばか広場 誕生!

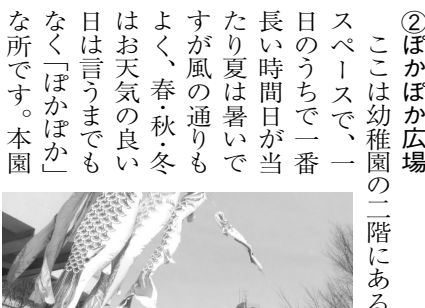
三田幼稚園

本園の園庭に新しく名前がつきました。

①なかよし広場
ここはプレイジムや砂場がある従来のメイン園庭で三歳児の保育室から一番近いところにあります。「なかよし広場」は、ルールや順番を守りみんなで仲良く遊び、学年間の交流も持ち友達との輪を深めようと名前を考えました。老木にはなりましたが二

しかし、このような園児達が次第に集団給食の良さを影響を受けつつ偏食が直り、食事のマナーを身につけ、食べ物への関心も高まり、食べ物と自分の体との関係にも興味を持てるようになっていきます。健康でいっつもここに元気な子どもに育っていくことを願い、一人ひとりの食生活把握し指導していかなくはと思つた給食初日でした。

園児達がよく知っているチューリップの歌をうたったり、進級園児達の元気な子ども達のプレゼントをもらって、先生方の世界を聞いたり、先生方の一生懸命先生方の真似をし始め、泣いていた園児も、不安や緊張感が少しずつほぐれ、皆で一緒にうたったり、手遊びを楽しんだことで一体感を味わえ、浦安幼稚園の子どもだという意識を持って嬉しかったようです。



②ばかばか広場
ここは幼稚園の二階にあるスペースで、一日のうちで一番長い時間が当たり夏は暑いですが風の通りもよく、春秋・冬はお天気の良い日は言うまでもなく「ばかばか」な所です。本園

名物の三田菜園もここで育てられ、春には、こいのぼりの下でお花に水をあげたり種まきをし、夏には夏野菜の収穫を楽しみ成長の喜び、恵の収穫に感謝できる園児達の大好きな場としての「ばかばか広場」です。時にはごさを敷きおままごとを楽しんだり青空給食を食べたりしています。

このように、園庭に新たな名前をつけ園児達にも保護者の皆様方にも、幼稚園見学のいらした皆様方にも親しんでいただき「いっつもここに元気な子ども」が育つ聖徳学園三田幼稚園をより一層ご理解いただけたら幸いです。

第9回 聖徳大学生涯学習フォーラム

～学術フロンティア推進事業研究大会～

日時：平成19年6月24日(日) 開場12:00 開演13:00

場所：聖徳大学(川並香順記念講堂)

内容：記念講演「こどもの数だけ夢があり、夢の数だけ将来がある」

講演者 **秋山 仁 氏**

(東海大学教育開発研究所所長、東海大学理学研究科教授)

- 分科会
- ①父親の子育て参加 今こそ必要パパパワー!
 - ②子どもの育ちと生活空間—保育施設を中心に—
 - ③食育の取り組み—さまざまな現場から—
 - ④創年と子どもが輝くまちづくり
- 特別コーナー 「子どもの体験遊び」

【お申込み・お問い合わせ】
 聖徳大学生涯学習研究所(生涯学習社会貢献センター6階[聖徳大学10号館])
 Tel.047-365-5691 FAX.047-365-5692

締め切り
 6月20日(水)

※都合により、内容等若干の変更がある場合があります。ご了承ください。

「保育の聖徳®」で楽しく実り多い一日を

第40回 SEITOKU夏期保育大学

7月28日

開催!

保育・幼児教育分野で、長きにわたる伝統と実績を誇る本学が、今年の夏も自信をこめて、恒例行事「SEITOKU夏期保育大学」を開催いたします。40回目を迎える今回は、「「子育て」を考える」を総合テーマに、全体会と10分科会で構成されております。

全体会の講演には、脳科学がご専門で、脳を鍛えるDS用ソフトの監修でもおなじみの、東北大学加齢医学研究所教授・川島隆太先生を講師としてお迎えし、脳を鍛えるコツなどについてのお話をじっくりとかがいます。

また、午後の分科会では、総合テーマに基づいた細かい事例や、日常の保育活動ですぐ活用できる内容など、10分科会をご用意し、講師と受講者、また、受講者同士の交流を深めながら、楽しく実り多いひとときをお過ごしいただきます。

保育現場の先生方はもとより、育児中の保護者の方々にも、十分ご満足いただける内容となっておりますので、ぜひ、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第40回 SEITOKU夏期保育大学

- 日時：平成19年7月28日(土)10時～16時
- 会場：聖徳大学松戸キャンパス(松戸駅東口徒歩5分)
- 総合テーマ：“「子育て」を考える”
- 全体会：講演/「脳を知り、脳を育む」
講師/東北大学教授・川島 隆太 先生
- 分科会：①身体測定をどう生かすか
②よりよいコミュニケーションのために
③子どもの気持ちに気づく
④「楽しい子育てを伝えよう」
⑤道徳性をはぐくむ
⑥共通感覚と子育て
⑦絵本・紙芝居の読みかたり
⑧感動的なお泊り会の演出
⑨幼児と楽しく 手あそび 歌あそび
⑩用具を使つての運動あそび
- 受講料：一般：5,000円 卒業生：4,000円 在学生：2,500円

【お申込み・お問い合わせ】
 聖徳大学生涯学習課
 Tel.047-365-3601(直通)

「地域子育て支援者の集い」～講演会と子育て支援者情報交換～開催のご案内

聖徳大学 子育て支援社会連携研究センター主催

聖徳大学子育て支援社会連携研究センター(聖徳にこにこキッズ)では、地域の子育て支援者を対象に講演会と情報交換会を開催いたします。

日時：平成19年7月7日(土) 受付9:45～

場所：生涯学習社会貢献センター14階[聖徳大学10号館]

内容：10:00～11:00 講演 テーマ「病気の正しい知識と健康づくり」

講演者 **野原 八千代 先生**

(短期大学部保育科第一部学科長・医学博士)

11:10～12:30 情報交換会



【聖徳大学10号館】
松戸駅東口下車徒歩1分

— 参加費：無料 —

*出席ご希望の方は6月15日(金)までにお申込ください。

【お申込み・お問い合わせ】
 聖徳大学子育て支援社会連携研究センター(聖徳にこにこキッズ)
 Tel.047-365-1111(大代) [内線] 3933、3934

海へ! 山へ! 湖へ!

夏休みのご予約好評受付中です!

美しい白浜と海! 野村記念 海の家

福島県いわき市勿来町九面九浦71



夏のレジャーといえば海!

野村記念海の家目の先には、遠浅で美しく白い砂浜が広がる勿来海水浴場がございます。ご家族や、ご友人同士でどうぞ遊びに来てください!

■ご利用料金
 2,100円(1名様1泊素泊まり)

・ご予約・お問い合わせは
 理事長室企画渉外課第3グループ
 (TEL:047-365-1111 内線3962～3)
 までお願い致します。

避暑地でのんびり♪ 聖徳学園 山中湖荘

山梨県南都留郡山中湖村平野506
TEL:0555-62-3111



山中湖周辺は、標高1,000m前後のなだらかな起伏の高原地帯で、夏の平均気温も20度前後と過ごしやすい人気の避暑地です。これからは夏に向かって周辺でのイベントも多数開催されます。どうぞ山中湖荘をご利用ください。

■ご利用料金
 学生・生徒等 5,250円～(1名様)
 卒業生・保護者等 8,150円～(1泊2食付)

周辺のイベント情報

- ・報湖祭前夜祭 7月31日(火)
- ・山中湖花火大会報湖祭 8月1日(水)
- ・山中明神太鼓 納涼打ち込み 8月11日(土)～15日(水)
- ・SWEET LOVE SHOWER 2007 9月1日(土)、9月2日(日)

緑豊かな高原へ! 信州春日温泉 かすが荘

長野県佐久市春日2258-1
TEL:0267-52-2111



緑豊かなかすが荘周辺には、悠久の歴史を感じさせる各種旧跡や、少し足を延ばした先には軽井沢、白樺湖、女神湖などの人気の観光スポットも多数ございます。昼間は観光スポットを巡り、夜は温泉でのんびりと過ごす。小さな贅沢をしにかすが荘へ行ってみませんか?

■ご利用料金
 学生・生徒等 5,400円～(1名様)
 卒業生・保護者等 8,300円～(1泊2食付)

山中湖荘、かすが荘のご予約・お問い合わせは現地フロントが承ります。お気軽にお問い合わせください!

山中湖荘:0555-62-3111 かすが荘:0267-52-2111 各施設の詳細等はwebでご覧いただけます。どうぞご覧ください! <http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

特別展覧会

生誕120年記念

「シャガール 版画」展

今年、生誕120年に当たるマルク・シャガールの作品を特別に公開中です。



「黄色い山羊を連れて道化師」
1982年 67.5x52cm

今回展示しましたシャガールの版画は、円熟期を迎える晩年の作品が主で、サーカスや結婚という、人が楽しんだり、喜んだりする様子を彼独特の手法で描いております。

この機会に本物の絵画の持つ迫力を感じとり、こころの中に美への感動が生まれることを願っています。

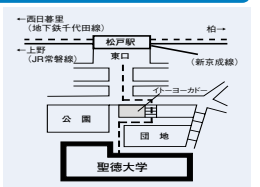
会期：平成19年10月31日(水)まで
 午前9時～午後5時(休館 毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)
 会場：聖徳大学8号館 利根川光人記念ギャラリー

●会場への案内：JR・新京成線とも松戸駅下車、東口より徒歩5分
 ※イトーヨーカドー内のエスカレーター等をご利用になる事もできます。(5階出入口)

お車でのご来場はご遠慮下さい。

【お問い合わせ】
 聖徳大学川並記念図書館
 〒271-8555 松戸市岩瀬550番地
 Tel.047-365-1111(大代)

■聖徳大学へお越しの際は電車をご利用下さい。■



学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073

東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

発行人 川並弘昭
編集 理事長室 企画渉外課

07.6.1 re (22.3)



この印刷物は古紙配合率100%再生紙を使用しています。



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。



The 75th Anniversary

読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。お手数ですがご協力のほどよろしく願いたします。今後、ますます充実させていきたいと思っております。是非皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>
 〈ご意見・ご感想の宛て先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
 (インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)